

新型コロナウイルス感染症対策の抜本的強化を求める意見書

昨年12月以降、中国湖北省武漢市において原因不明の肺炎患者数名から始まったとされる新型コロナウイルス感染症は、その後世界各地に広まりました。

本年1月16日には神奈川県において国内初の感染が確認され、3月2日現在で国内の感染者は、クルーズ船の乗客乗員等を含め980人、そのうち12人の方が亡くなっています。都道府県別では北海道が最多の77人、根室市においても2月22日、1名の方の発生が判明しました。

市民はうがい・手洗い、マスクの着用、不要不急の外出を控えるなど感染症対策を徹底しているほか、行政も、感染拡大阻止のためにあらゆる手立てを講じています。しかし、マスクや消毒液の不足、不十分な検査体制等に市民は不安を抱き、さらには休業等による市中経済などへの影響も懸念されています。

したがって、政府においては、国民の命と健康をまもり、これ以上の感染拡大を阻止するために、下記の事項についてただちに実施されることを求めます。

記

1. 新型コロナウイルス感染症に対応する地域医療機関への抜本的な財政支援
2. PCR検査体制の拡充と軽症者もふくめた全面的な検査受け入れ
3. マスクや消毒液など感染防止のための備品確保に対する支援
4. 中小零細業者への資金繰り支援や非正規雇用労働者への休業補償などを含む経済対策
5. 全校休校に伴う生乳など給食用食材納入の中断に対する酪農家、食材納入業者への補償と支援策

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和2年3月19日

北海道根室市議会

提出先

内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣
厚生労働大臣 経済産業大臣